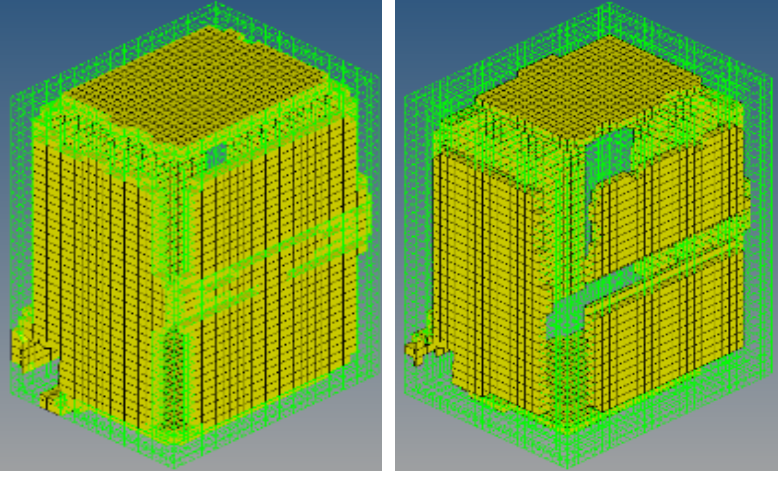
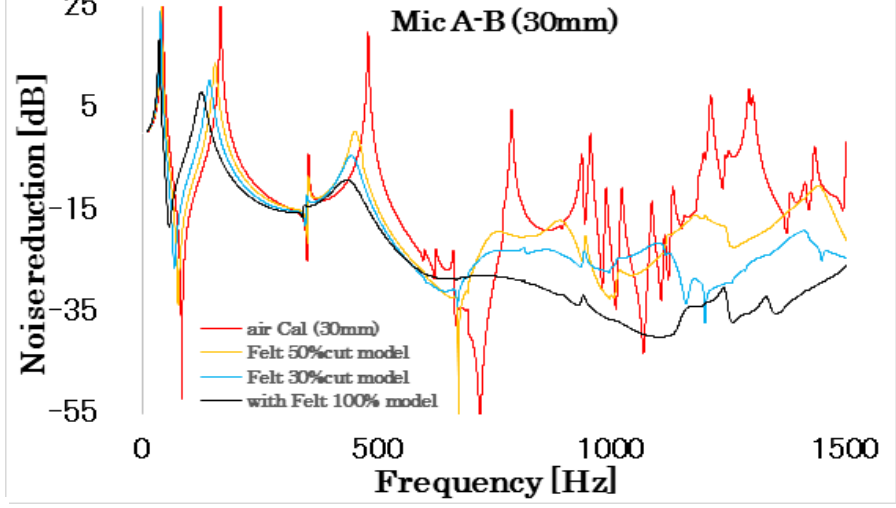


<p>学会名</p>	<p>制振工学研究会2015技術交流会</p>	
<p>演題名</p>	<p>自動車車室内を模した簡易モデルの吸音材最適配置</p>	
<p>発表者</p>	<p>○池崎修平（帝京大）、黒沢良夫（帝京大）、山口誉夫（群馬大）</p>	
<p>内容</p>	<p>吸音材は、自動車の快適性や騒音を低減させるために用いられている。今回の研究では、自動車車室内を模擬した簡易モデルを作成し、吸音材を配置したときの音圧の計測を行なった。また、FEM(有限要素法)を使用し実験に使用した簡易モデルの解析を行ない、十分な解析精度であることを確認した後、吸音材を効果的に配置(Fig.1)する計算を行なった(Fig.2)。</p>	
<p>関連画像</p>	 <p>Fig. 1 Optimal pattern (30%cut) (50%cut)</p>	 <p>Fig. 2 Comparison of optimum placement calculation results</p>